

街頭演説で市民とひじでタッチ  
する高橋議員＝青森県八戸市



# 6県と国会つなぐ「命綱」

6期17年にわたって東北6  
県と国会を結びつけ、政治を

東北(定数13)

前へと動かしてきた高橋ちづ  
子衆院議員。国会になくは  
ならない「東北の命綱」です。

コロナ禍で、病院統廃合や  
非正規労働者の解雇など、高

橋議員がこれまで国会で指摘  
し取り組んできた問題が顕在  
化しています。

高橋議員は、医療関係者、  
水産業者、商工業者など各界

と懇談。国会で「東北三大祭  
などの中止による経営損失は  
計り知れなく、地域に即した  
直接の支援が必要です」と訴

え、地方の観光事業支援への  
約100億円の計上を約束さ  
せました。

悩みや課題を抱える現場に  
駆け付けては当事者から話を  
聞き、当局とはレクやヒアリ  
ングを重ねる活動を買ってい

たかはし・ちづこ 195

9年秋田県生まれ。2003  
年衆院比例東北ブロック初当  
選、6期17年。国土交通委  
員、東日本大震災復興特別委  
員、党衆院議員団長。

ます。農林水産、厚生労働、国  
土交通など、国民生活に密接  
した各委員会でも論戦を展開。  
その経験を生かして、コロナな

ど新たな問題についても抜群  
の調査力を発揮しています。

6、7月に東北6県で行っ  
た「要望を聞く会」で出た教  
育、地方医療、介護、労働な

ど多岐にわたる質問にも、豊  
富な経験と知識で次つぎと答  
えていました。

街頭演説では、何度も「今  
が政治を変えられる大きなチ  
ャンスです」と訴えます。教  
師時代の教え子(50代)も駆

け付け、「当時から、いいこ  
とは必ずほめ、悪いことは悪  
いと必ず言う先生でした。そ  
の正義感を今も信頼していま  
す」と話します。

党勢拡大にも奔走していま  
す。「特別月間」中は20カ所  
以上の党を語る「集い」に参  
加。高橋議員と対話した32人  
が入党しました。

衆院比例候補

# 明日をひらく